

# 国臨協関信支部千葉地区会

国立がん研究センター東病院

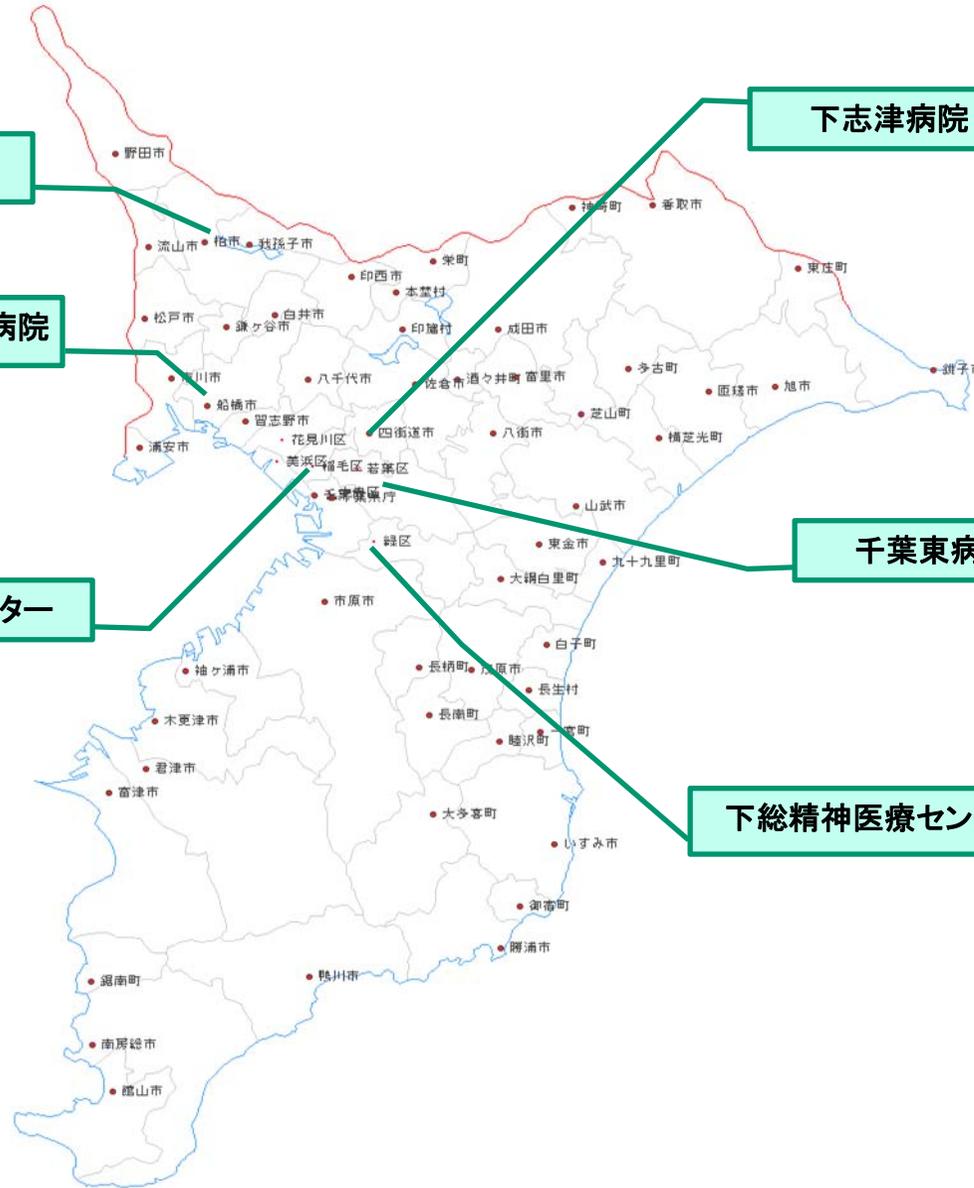
国立国際医療研究センター国府台病院

千葉医療センター

下志津病院

千葉東病院

下総精神医療センター



# 第28回国臨協関信支部

## 千葉地区会定期総会

平成21年7月4日(土)四街道市文化センターの会議室において、平成21年度第28回国臨協関信支部千葉地区会定期総会・研修会が開催されました。



### 研修会「基礎的な不規則抗体検査 方法と陽性時の対処方法」

オーソ・クリニカル・ダイアグノスティクス  
株式会社 小杉光明 氏

伝達講習会：国立病院機構関東信越  
ブロック事務所統括部医療課  
永井正樹 臨床検査専門職

最後に千葉地区会総会が行われ、各議案が会員の協力のもと審議決議されました。

総会終了後には居酒屋「村さ来」にて盛大に懇親会が行われ、会員相互の親睦を深め、総会・研修会は終了となりました。



## 平成21年度 千葉地区会役員名簿

会 長	内野 巖治	(下総精神医療センター)
副会長	土井 誠一	(千葉東病院)
理 事	飯田 好江	(がんセンター東病院)
理 事	原田 崇浩	(千葉医療センター)
理 事	高橋 理誉	(下志津病院)
理 事	田島 秀昭	(国際医療センター国府台病院)
監 査	海原 桂一	(下志津病院)
監 査	土志田 健	(千葉医療センター)
役員推薦委員		
委員長	大貫 経一	(国際医療センター国府台病院)
委 員	藤澤 紀良	(千葉東病院)

# 平成20年度千葉地区会文化活動 ～サッポロビール園～



晴天に恵まれた平成21年2月21日(土)、サッポロビール千葉ビール園にて千葉地区懇親会が行われました。例年はこの時期研修会を行っていましたが、今年度は千葉地区6施設の会員がいっそう交流を深めるといった目的で懇親会を企画しました。



もう...食べられない

食べて飲むぞ



内容は、ビール工場見学とジンギスカンの食べ放題です。送迎のシャトルバスが会員の皆さんで満席になるほど多数の参加者のもと始まりました。ビールができる工程を原料の麦芽や酵母といった段階から、醸造、ビン詰め、パッケージングと普段ではなかなか知ることができない工程に皆さん興味深々でした。

見学も終盤に近づくと気のせいか皆さん足早に。ゴール地点は楽しみにしていた試飲コーナーです。このコーナーは20分と短い時間ながら、ビール・クラッカーを片手に数種類のビール(黒ラベル、エビス)を2杯3杯と飲み比べる姿が見受けられました。

若い者は若い者  
同士

乾杯



どこの施設

仕事大変



その後、早くもほろ酔い気分で移動しジンギスカン食べ放題の会場へ。お酒の助けもあってか、皆さん会話に花をさかせ、笑い声がたえない時間となりました。最後は、お腹いっぱい顔は真っ赤になった皆さんと記念撮影をして懇親会は無事に終了となりました。



まだ食べるの  
ですか



僕の肉取り  
ました...

?



...

アーン



私・役員です

# 平成21年度千葉地区会文化活動 ～介護について～



国臨協千葉地区会は文化活動として  
**「介護技術について」**というテーマで  
**体を動かし・体で覚える研修会**を  
2月13日(土)に開催しました。  
当日は、小雪混じりの悪天候の中、またバン  
クーバー冬季オリンピック開催の日にも関わらず  
**35名！！**の参加が有りました。



介護福祉士・救急救命士養成学校で有る  
**新国際福祉カレッジ、介護福祉科**  
の2名の先生方をお招きし、  
**第1部 介護の基礎的知識**  
**第2部 介助の実際**  
というテーマでご指導して頂きました。



- 介護の基礎的知識においては、
- ①介護される人は**<物ではなく人>**で有る事。
  - ②全てを手助けするのではなく**<出来ない部分を手助けし、出来る部分(機能)を最大に活動>**できるように誘導する事。
  - ③**<行動だけではなく会話、スキンシップ>**などを通じて手助けをする事などの**ポイント**を指導されました。





介助の実際では、椅子・ベット・車椅子を使用し、5～6名のグループに分かれ、椅子から椅子(車椅子)への移動、ベットの上での仰臥位から測臥位そして端臥位の移動、ベットから車椅子への移動など普段健康な私たちにとっては何でもないことが、**介護を必要とされる方**に取っては**とても大変**であり、介助の仕方では**手助けではなく、拷問**になってしまうことなど両先生の**くわかりやすく丁寧なご指導**が**笑い**と**緊張の中**で行われました。



今回のテーマである「**介護技術について**」は職場における患者さんの対応また家族に対しても**＜即実行可能＞**な研修会であったと思います。

講師の先生方の話術と参加者の誰もが明日は我が身、他人事ではないと言う重いが強かったのか、**あっと云う間の3時間**でした。

**お疲れ様  
でした！！**

